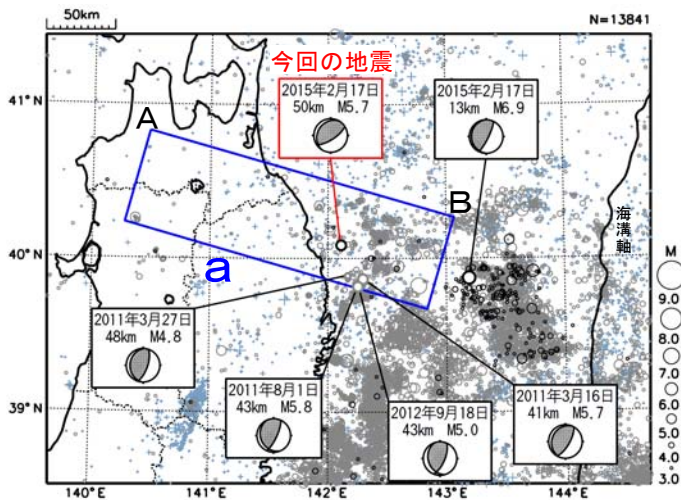
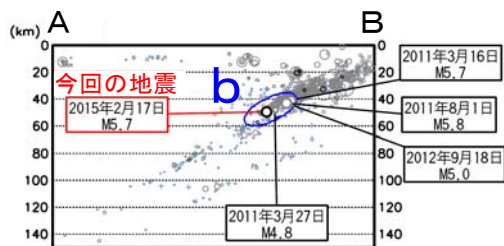


## 2月17日 岩手県沖の地震

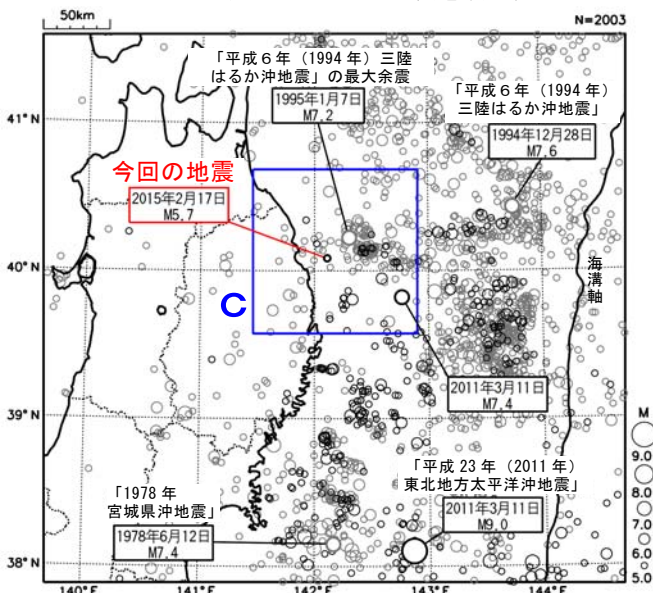
震央分布図  
 (1997年10月1日～2015年2月28日、  
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ )  
 東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+、  
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、  
 2015年2月の地震を濃い○で表示  
 発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図  
 (1923年1月1日～2015年2月28日、  
 深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )  
 2011年3月11日以降の地震を濃く表示

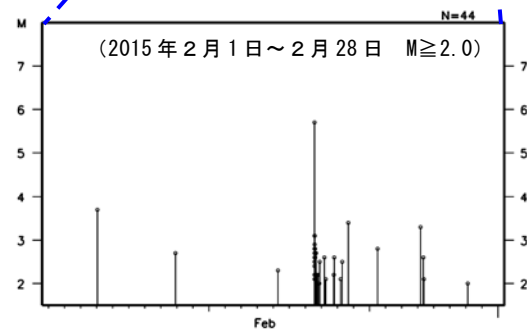
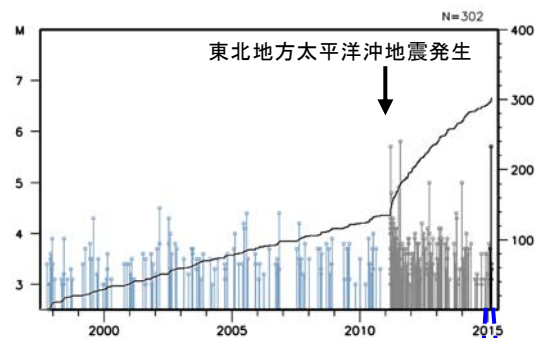


2015年2月17日13時46分に岩手県沖の深さ50km (太平洋プレートと陸のプレートの境界付近) で $M5.7$ の地震 (最大震度5強) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発化している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」発生以前から $M6.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

